

氏名： 今野 美保	実施国： マラウイ共和国	調査研究
活動名称	マラウイにおける 12 歳児の齲蝕と歯肉炎の要因	
実施期間	2012 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日	
(1) 申請した動機		
<p>世界の齲蝕の疫学的な傾向を見ると、砂糖消費量の少ない低所得国では、一般的に齲蝕の有病率が低い。経済力の増大に伴い、食形態の変化、都市化などの社会構造や生活スタイルの変化によって、齲蝕の有病率が増加する。更に国の経済力が安定し、社会の制度なども整備されると、齲蝕の予防・治療へのアクセスがし易くなるため、齲蝕の有病率が低下すると言われている。マラウイは低所得国に当たり、過去のデータからは、齲蝕の有病率は低いことが予測された。しかし、データが古く、その要因まで詳細に研究されてはいなかった。さらに、歯の喪失の原因の主な要因として、齲蝕と共に歯周疾患が問題になるが、マラウイでの歯周疾患に関する研究も少なく、現状がわからない状態であった。齲蝕も歯周疾患も毎日の生活習慣によって、予防できる要素が大きい。しかも、それらのもたらす影響は、歯の喪失もしく、全身の疾患（HIV 感染症、糖尿病、心疾患など）への影響も昨今注目されている。マラウイでは、保健システムも脆弱であるため、齲蝕や歯周疾患に罹患しても、日本のような治療は望めず、歯の喪失に繋がりやすい。よって、本研究によって、これらの疾患の要因を明らかにし、現地で実施可能な予防の一助として、マラウイでの歯科保健に貢献できるのではないかと考え申請いたしました。</p>		
(2) 活動内容概要		
<p>マラウイ南部のゾンバ県の農村部、Chicowi 地域の 10 村に住む 12 歳児の齲蝕と歯肉炎の要因を探る目的で、12 歳児の男女計 301 人を対象として調査を行った。調査内容は、治療を行うための訓練を受けた現地の歯科療法士による歯科検診、身長・体重計測、質問票を用いた質問紙調査、歯ブラシ配布と歯の模型を用いた参加型の歯の健康教育実施後の歯肉炎の兆候などを基にその効果を測った。さらに、歯垢の付着が見られた児童を対象に、染色液にて歯垢の染色を行い、身近で入手可能で現地でよく食べられている繊維を多く含む食品の代表として、サトウキビの摂取による歯垢の除去効果を確認した。</p> <p>また、1 回目の調査では、乳歯・永久歯の位置についての記録の欠落があったため、その情報を補填することと、1 回目の調査で行った歯の健康教育の効果を測ることを目的として、1 回目の調査の 3～4 週間後に 2 回目の調査を実施した。</p> <p>調査終了後は、調査結果を量的な解析を行ってその結果を基に卒業論文としてまとめた。調査結果の還元として、2013 年 3 月に開催された東日本国際保健医療学会で、その研究結果の口頭発表を行った。</p>		
(3) 活動の成果・苦労した点・反省点等		
<p><b>活動の成果：</b>研究の目的であった、齲蝕と歯肉炎の要因のいくつかが明らかになった。また予測していなかった、調査地で「低栄養児が多い」ことによる永久歯の成長の遅れから、標準的な 12 歳児の歯の成長と比較して遅いことが、国際的に齲蝕の評価対象になっている 12 歳児の永久歯の齲蝕の有病率が、調査地のような低栄養児の多い地域では、成長が追い付いていないため、過小評価されて可能性が明らかになった。また、正しい方法での歯ブラシでの歯磨きは、歯垢の除去に効果があることがわかったが、市販の歯ブラシが継続的に購入できない人にとって、サトウキビを代表する繊維を多く含む食材の摂取の工夫は、歯垢除去の一助となると思われ、今後の更なる研究や介入が望まれる。</p> <p><b>苦労した点：</b>リサーチアシスタントの人達に対する謝礼の金額の交渉と設定や、彼らの能力を見越した一日に行う仕事量の決定および日程調整（日本の感覚で、スケジュールを組むと集中力が落ち、調査の質が落ちるなどが理由）に苦労した。</p> <p><b>反省点：</b>リサーチアシスタントや現地の協力者に、謝礼の設定など、主にお金の件で、最初に話し合ったことと異なる理不尽な提案などがあつた際、感情的になってしまったことがあつた。しかし、始めから国の経済状態が異なる国で研究をさせてもらう上で、現地の人達がお金を欲するのは当然のことと予測ができたことであるため、その対応にはもっと慎重になり、お互い気持ちよく活動ができる環境になるよう心掛けるべきであつたと反省する。</p>		

#### (4) 今後のプラン

今後は、英語で論文としてまとめ、専門誌への投稿も行う予定である。そして英語の論文は、現地で調査に協力いただいた、マラウイ大学と歯科療法士に送り共有する予定である。さらに、滞在中 Jica マラウイの青年海外協力隊員の保健医療の分科会に参加し、活動やマラウイの保健事情などに関する情報交換をしていた。従って、医療保健の隊員の皆様への活動結果の報告も予定している。